

# 赤ちゃんとお母さんのゲストティーチャー募集

知立南中学校では、今年で6年目を迎えた【赤ちゃんとのふれあい教室】を開催します。毎年、市内の多くの赤ちゃんとお母さんがゲストティーチャーとして参加してくれています。

- ▶とき 10月23日(金)  
午後1時30分～3時30分
- ▶ところ 知立南中学校  
(新林町本林20番地1)



知立南中学校では、キャリア教育に力を入れており、「総合的な学習の時間」に地域の様々な人々とふれあう体験を通して、将来の自分や社会人としての役割、生き方を学ぼうと取り組んでいます。

こうした活動の一環として、3年生215人が【赤ちゃんとのふれあい教室】を実施します。

この体験を通して、命の尊さや自分を大切にできる心を育てていきたいと思えます。

多くの赤ちゃんとお母さんのご参加をお待ちしています。ご協力よろしくお願いいたします！

- ▶募集対象 1歳ごろまでの赤ちゃんとそのお母さん60組(先着順)
- ▶内容 中学3年生徒が赤ちゃんを抱っこしたり、オムツを替えたりふれあう体験をします。お母さんには赤ちゃんとのふれあい方を教えていただきたいと思えます。
- ▶申込み 中央子育て支援センター (☎81-5500 Eメール child-sc@city.chiryu.lg.jp)
- ▶問合せ 学校教育課 (☎95-0136)

## 妊娠に気づいたら 早めに届出をしましょう

妊娠に気づき、診断を受け妊娠が確認できたら、すぐに届出をしましょう。また健やかな妊娠・出産のために、毎月1回(妊娠24週以降は2週間に1回、36週以降は1週間に1回)、定期的に妊婦健診を受け、母体の健康と胎児の成長を確認しましょう。

母子手帳は保健センターで交付しています。毎週火・木曜日にはマタニティクラスとして、午前10時から母子手帳と妊産婦・乳児健康診査受診票(公費負担による受診券)交付の他、助産師によるお話や妊娠中の様々な相談にもお答えしています。

※火曜日はポルトガル語通訳がいます。



▶問合せ 保健センター (☎82-8211)

## マタニティマークを見かけたら ～小さな命をサポートします～

妊娠中、特に初期は赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。しかし、外見からは妊婦であるかどうか判断しにくく、つわりなどによりつらい症状がある時もあります。

このマークを付けている人を見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いします。



保健センターでは、マタニティマークのシールを母子手帳交付時に配付していますので、ご活用ください。

※希望者にはマタニティキーホルダーをお渡ししています。必要な人は保健センターへお申し出ください。

▶問合せ 保健センター (☎82-8211)